

Ryukoku University



2025年度 龍谷大学院政策学研究科 博士後期課程履修説明会

●履修要項とは…

政策学研究科に関する様々な情報が記載されている非常に重要な要項です。

- ・科目情報
- ・修了要件
- ・休学の手続き
- ・学位授与までのスケジュール
- ・博士学位申請論文について
- ・各種規程、内規

などが記載されています。不明点があれば、まずは履修要項をご確認ください。

※履修要項は冊子では配布しません。

【2025年度政策学研究科履修要項】

<https://rishu.ryukoku.ac.jp/curriculum/graduate-policy/>



- (1) 政策学研究科博士後期課程に3年以上在学すること
- (2) 所定の単位について12単位以上を修得すること
(博士論文指導科目である「特別演習Ⅰ」・「特別演習Ⅱ」・
「特別演習Ⅲ」(それぞれ4単位)の12単位修得を含む)
※「特別演習Ⅰ」・「特別演習Ⅱ」・「特別演習Ⅲ」の順に、
各年度に1科目履修してください(一年間の履修科目です)。
- (3) 龍谷大学学位規程及び龍谷大学大学院政策学研究科履修要項に基づき、必要な研究指導を受けたうえ、博士論文を提出してその審査及び最終試験に合格すること。

- 課程博士に係る学位申請の受理および審査の内規を必ず確認すること。
詳細はWeb履修要項に記載

(特に注意)

「博士学位申請論文提出までに、学会誌、学術雑誌、龍谷政策学論集等に論文（原則査読付き）1本以上が掲載（掲載予定含む）されていること。ただし、共著の場合は、第一著者の場合のみ条件を満たすものとする。」

と学位申請の資格要件に定められていますのでご注意ください。

●Web履修要項をご確認ください。

(ポイント)

- ・毎年度頭に「題目及び研究計画書（様式自由）」を提出
- ・毎年度末に「研究経過報告書（様式自由）」を提出
- ・学位申請論文を提出するには「予備審査」に合格していなければならない。予備審査に合格→約半年後に学位申請論文を提出

●必修科目以外に、次の科目を「選択科目」として開講しています。必要に応じてWeb履修登録してください。履修登録の方法については別紙を確認してください。

- ・ 学術研究の方法A・B
- ・ 政策学外国文献研究
- ・ 海外調査実践英語演習
- ・ 政策学研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
- ・ プロジェクト型研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

※科目の詳細はWebシラバスをご確認ください。

●学術研究の方法A（隔年開講）

●学術研究の方法B（隔年開講）

【概要】

本講義では、ひととおり多様な研究アプローチについて学習した上で、受講生のそれぞれが研究対象とする分野の先行研究の整理を通じて、論点と立証方法との関係性を整理する。その後、受講生の実際の研究に合わせて、ふさわしい学術研究の方法について考察する。

【到達目標】

- ①研究アプローチの多様性を理解する。
- ②自分の研究目標に合うアプローチを獲得する。

●シラバス＝「授業内容、授業計画」が詳しくまとめられた資料

時間割表を配布していますが、気になる科目がありましたら、本学Webサイトよりその科目のシラバスが閲覧できますので参考にご覧ください。3月14日より2025年度のシラバスが閲覧可能です。

本学HPトップ画面下



年度を設定して科目名で検索

■は入力必須項目です。

一覧検索 目次検索

検索条件 検索条件が閉じます

年度	2023年度	対象学部	
配当年次		開講キャンパス	
開講期		時間帯コード	
曜日	☐ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金 ☐ 土 ☐ 日 ☐ 集中講義・その他	講時	☐ 1講時 ☐ 2講時 ☐ 3講時 ☐ 4講時 ☐ 5講時 ☐ 6講時 ☐ 7講時
公開後更新日	※今年度公開後に更新されたシラバスを検索します。		
科目名		担当者 (漢字・カナ)	
フリーワード		属性	
履修科目のみ検索	☐ 履修科目のみ検索する場合、チェックを入れてください。 ※本学学生のみ、ブラウザからのポータルログイン時に利用可能です。(アプリからは利用不可) ※新・旧カリキュラムで合併開講している科目は、複数のシラバスが表示されます。		

一覧表示件数 50件

検索 クリア

●入学時に指導教員を配置

●指導教員による研究指導

- ・基本的には指導教員と個別にやりとりをおこない、研究を進めます。

●論文中間報告会（7月12日（土）午後）

各自の研究の進捗状況を共有する会。

院生・教員が一堂に会し、講評や質疑応答により、

意見やアドバイスを受けることができる。

※複数の教員からの指導・助言を得ることができます。

●論文報告会（3月7日（土）午前～昼すぎ）

修士課程の修了生、博士後期課程生等が執筆した（もしくは執筆中の）論文を報告する会

- 4月に1年分の登録を行います。年間の履修計画を立ててください。
- 9月に後期開講科目のみ、追加・変更・削除が可能です。
- 履修登録制限（上限）はありません。
- 「特別演習Ⅰ（通年集中）」は論文指導科目であり、必修科目です。
- Web履修登録の方法については別紙参照。

Web履修登録期間は次のとおりです。期限厳守です。全員が実施します。

2025年 4月 6日(日)	9:00～
2025年 4月 7日(月)	～ <u>16:00</u>

※「特別演習Ⅰ～Ⅲ」は教務課で皆さまの履修登録画面に仮登録します。
内容（指導教員）を確認して、登録内容の確認→確定 まで処理を完了
してください。

2011年度にスタートした京都発の地域資格で、地域公共人材の能力を認定します。

地域公共政策の担い手に求められる能力を育成するカリキュラムを履修し、所定のポイントを取得すれば、認定期間である（一財）地域公共人材開発機構から「地域公共政策士」の資格が付与されます。

【特徴】

- ・ 地域公共政策士資格は、質保証された資格です。地域や社会の中で実践的に活躍できる人材であることを証明するものです。
- ・ 大学・大学院での学びを深め、地域で働くための専門性を磨くことができます。
- ・ 地域公共政策士資格取得者のネットワークがあり、活躍の場を広げていくことができます。

【その他】

- ・ 地域公共政策士資格の詳細については、本学Webサイトをご覧ください。



ソーシャル・イノベーション人材のための職能資格です。認証された資格教育プログラムを修了し、資格申請すると「ソーシャル・イノベーション・デザイナー」資格が取得できます。学習アウトカムのレベルは、EUの教育・職能資格で用いられるEQFを参照し設定されています。SI-D資格はソーシャル・イノベーションで求められる能力を有していることの証明となります。

【ソーシャル・イノベーション人材に求められる能力】

- ・ 社会の仕組みに起因する解決すべき課題を発見できる
- ・ その課題を社会構造との関係で分析・把握できる
- ・ その課題に対し新規の効果的な解決策を構想できる
- ・ その解決策を事業化するために企画ができる
- ・ その事業企画を実現するための組織を築き、実践することができる
- ・ これらのことにより新たな価値を生み、課題解決し、それを社会に広げていくことができる
- ・ 上記の全てまたは一部を通じて課題解決に貢献できる

【その他】

- ・ ソーシャル・イノベーション・デザイナー（SI-D）資格の詳細については、本学Webサイトをご覧ください。



※地域公共政策士、SI-D資格取得のための修士科目の履修を希望する方は、「履修証明プログラム受講届」、「資格意思確認書」を4月6日（日）中に教務課にメールで提出してください。

学研災付帯賠償責任保険（学研賠）とは

日本国内外において学生が、加入しているコースの対象となる活動中およびその往復で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害について保険金が支払われます。

★政策学研究生（修士・博士）は全員必ず加入していただきます（自己負担340円/1年間）。

①証明書発行サービスより手続き期間内にオンラインで納入してください。



詳細は本学ホームページの案内をご確認ください。（QRコード参照）

https://www.ryukoku.ac.jp/campus_career/activity_support/application/issuance.html

②申請画面で「申込書」→「フィールドワーク等保険料（学生教育研究賠償責任保険）政策学部」を選択

④お支払状況はシステム上で確認いたします。窓口書類を提出する必要はありません。

※ 4月25日（金）中に手続きを完了してください。

(1) 政策学研究科メーリングリストの利用について

→学籍番号から始まる個人の学内メールアドレスを登録します。

メーリングリスト： seisaku-2025@ml.ryukoku.ac.jp

個人学内メール： h25d○○○@mail.ryukoku.ac.jp

※ポータルサイト>情報環境>Gmailから受信ボックスにログインできます。

→主に政策学部教務課から、重要な内容の連絡をする際に使用します。

※必ず定期的に確認してください。奨学金の申込のメール等も送信されます。

(2) 授業に係る連絡（出欠等）

→科目担当教員へ直接連絡してください。

（政策学研究科メーリングリスト、教務課への連絡はしない）

→ オフィスアワー（教員の連絡先一覧）をポータルサイトのお知らせに掲載。

及び授業の初回に、科目担当教員への連絡方法（manabaやメール）を確認してください。

（政策学部教務課） seisaku@ad.ryukoku.ac.jp 075-645-2285（アドレス帳に登録推奨）

(3) 学内メールアドレスを使った連絡

- 授業の休講・補講、集中・随時科目の開講日等、科目担当教員からの連絡は主に学内メールアドレスを使用します。
- その他、教務課からの各人への連絡も学内メールアドレスを使用しますので、個人のGmailに転送設定するなどして必ず確認するようにしてください。

(4) 提出物の締切について

- 提出物の締切は厳守です。締切を超えたものは受付られませんので時間に余裕を持って提出ください。

●4月2日（水）中に、メーリングリストにて今後教務課に提出が必要なデータを共有します。

●ダウンロードして、メールで教務課に提出するか、印刷して窓口に期日内に提出してください。極力メールでご提出ください。

- ①まずは2025年度政策学研究科のWeb履修要項を見る。
- ②Web履修登録を期日内に完了する（特別演習Ⅰは必修）。
- ③科目の詳細はWebシラバスを確認する。
- ④4月2日（水）以降に各種提出物を原則メールで期日内に教務課に提出する。
- ⑤大学Gmailを使用して教務課、教員とやりとりする。
- ⑥7月12日（土）午後、3月7日（土）午前～昼過ぎは論文報告会を実施するため予定を空けておく。※博士後期課程生は全学年が報告対象者です。
- ⑦指導教員と密に連絡をとり研究を進める（まずは予備審査の合格を目指す）。



**RYUKOKU
UNIVERSITY**